

羽島中学校出身の先輩方に講話していただいた。13講座を設け、一人2講座聞く。

<目的>

- ・人生の先輩の「生きる」姿や考え方から、自分の生活や生き方を考え、将来の自分の姿を思い描く。
- ・勤労の喜びや厳しさ、やりがいを学び、職業に対する価値観を見つめ直す。
- ・自分の進路を職業と関わらせて考え、進路計画を立てる参考にする。

<講座>13講座

- ①ボイストレーナー ②美容師 ③スタイリスト ④ヨガインストラクター
⑤塾講師 ⑥スポーツチームオーナー ⑦プロバスケットボール選手 ⑧税理士
⑨助産師 ⑩市役所職員 ⑪清掃業 ⑫ブレイントレーナー



【生徒の感想】

将来についての考え方が大きく変わった、とても自分のためになった時間でした。大人になったら、今みたいに努力や楽しさを忘れてしまうのかと思っていたけれど、忘れないように大事にすることが大切だと感じました。

8年間続けてきた保育士をやめ、新たな道へ進むことはとても勇気のいることだと思いますが、勉強をして自分が憧れていたスタイリストになり、自分の夢を叶えられていて、とても素敵だと思いました。また、そういう生き方もあるんだなと知りました。

私自身、元々助産師という仕事にずっと興味があったので、実際に話が聞けてとてもうれしかったです。先生の「失敗は早く経験しただけ。」という言葉が心に残りました。進路のことで日常生活でも、失敗してしまった時はこの言葉を思い出してポジティブにいきましょうと思います。助産師という仕事は、命と向き合っていて、ミニドキュメンタリーを見たときは感動と同じくらい怖さがありました。それは自分もこのように生まれてきたんだと思うと本当に奇跡なんだと感じ、死とも向き合っているのかと考えるとゾッとしたからです。でも私は助産師または看護師になりたいです。…人を救いたいとお話を聞いて強く思いました。

【保護者の感想】

働くことに対する喜びや厳しさ、やりがいや職業の選択などについて学び、職業に対する価値観を見つめ直したり、将来の進路設計や生き方を考えたりするよい機会になったと思いました。